

## 【 講師紹介 】

### 担当：フットケア看護・キャリアアップ講座総括

井上 祐子 先生

看護師/フットケア指導士/佐賀糖尿病療養指導士

1992 年より透析看護師としてフットケア・下肢救済に携わり、足病変の予防から治療に難渋し救済できない方々の看護過程において支え寄り添いながら思いを看取るすべと治療に格闘。在宅医療の推進が目標とされる社会状況や医療改定により、2015 年フットケアに特化した 垣根のない独立看護師として、下肢救済を願い在宅連携の基盤づくりやゲートキーパー（架け橋）として足のナースステーション High Five を設立し事業展開する。現在は、医療現場でのメディカルフットケアについてのスタッフ教育や体制づくり・介護施設での高齢者 に対するフットケア・在宅診療や訪問看護ステーションと提携して多科・多職種医療連携 を担う下肢救済・フットケアの啓発をライフワークとして活動している。尚、足もと元気・健康寿命サポート事業として、知的障害児童・難病を患う方々への歩行を支えTEAMフットサポーター事業として社会貢献を行う。

（活動）日本下肢救済・足病学会九州沖縄地区評議員/佐賀実践フットケア研究会副代表

### 担当 創傷管理

大分岡病院 副院長、創傷ケアセンター長、形成外科部長 古川 雅英先生

1989 年 大分医科大学医学部卒業。長崎大学形成外科入局

1993 年 大分医科大学歯科口腔外科入局

1995 年 形成外科専門医取得

1998 年 大分医科大学付属病院歯科口腔外科 助手

2005 年 大分岡病院 マキシロフェイシャルユニット部長

2009 年 学位取得

2010 年 大分岡病院形成外科部長、創傷ケアセンター長

2012 年 大分大学臨床教授

2015 年 大分岡病院 副院長 現在に至る

全国的にも珍しい 1 施設完結の創傷ケアセンターで、糖尿病、透析患者の救済治療を積極的に行っています。

皆さんと一緒に患者さんのフットケアを考えたいと思います。

### 担当：訪問看護を企業化するためのノウハウと準備・運営

城戸 麻衣子 先生

看護師 曾祖母を在宅で看取る体験から看護に興味を抱き看護師を目指す。

老人保健施設での職務中に、自宅での生活を望まれる高齢者や有後遺症者の方々が

自宅での生活について望まれても選択出来ない課題に直面し、2008 年 10 月 佐賀県看護

教会訪問看護ステーション入職 訪問看護、看護小規模多機能型居宅介護サービス「野の花」で在宅看護を学ぶ。

2018年4月より、一般社団法人ライフナビゲート在宅看護センター佐賀ほっこりを開所  
ライフナビゲートは、「生命・暮らし・生涯」の3つのLifeを支えます。

「ほ：hospitality 思いやり・真心をもって」

「つ：two-communication 双方向の意思伝達があり」

「こ：core 利用者様を中心とした」

「り：recreation 休養と気分転換をお届けする」

(活動) 2017年日本財団在宅看護センター起業家育成研修 第4期 修了

### 担当：接遇

#### 田中 恵子 先生

Mission Will (ミッションウィル) 代表/医療秘書学修士 2008年1月より、「医療」、「福祉」そして「介護」を主に、社会人を対象とした意識改革教育に携わる。

医療接遇における基本スタンスは” For the patients” 。『患者本位』をキーワードにした、品格に心の温かみを付加した接遇をめざし、「医療には医療の接遇がある」という持論をもつ。実態に即したケーススタディや、身近なテーマを活用した実践研修は、わかりやすく即戦力になるとの評。さらに、企業内研修では、「個の心と形を磨くことが社格を高め、互いに関心を持ち合うことが組織力を強める」をモットーに、自他尊重を土台とした、「ともにより良く生きる」ための接遇、ビジネスマナー、コミュニケーションスキルを社会へ広く伝えている・医療や福祉・介護で働くすべての方の役立つために(社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー)

・心理学的アプローチは、メンタルヘルス対策、組織風土の改善に効果的(交流分析士1級、米国NLP協会認定NLPプラクティショナーコース修了)

・質の高いビジネスマナーやスキルを伝授(秘書検定1級、ビジネス文書検定1級、サービス接遇検定1級)

・科学的根拠を実証した研究に基づく研修内容(医療秘書学修士)

### 担当：税理・税務関係

#### 祝部 修子 先生

ほうり税理士事務所 税理士 一般企業で仕事を約10年間経験したのち、税理士事務所に転職。税理士事務所で勤務の傍ら税理士資格を目指し、2009年税理士試験合格。

2010年10月にほうり税理士事務所を開業。

2013年より一般社団法人女性起業家スプラウト役員に就任、税務支援相談員として幅広く活動。

その他 CFP®認定者、経営革新等支援機関認定事務所、九州経済産業局とエンジェル税制制

度の資料制作などにも取り組む。

〔所属〕 九州北部税理士会福岡支部 NPO 法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会  
一般社団法人女性起業家スプラウト 一般社団法人日本ライフプラン研究所

### 担当：ブランディング

#### 槌野 磨 先生

シュンビン株式会社 建築デザイナー ブランディングを起点とした「ブランド力が上がる空間作り」「売上げが上がる空間作り」の店舗デザインを行う。

中小企業向け専門家派遣事業、専門家登録。多業種の中小零細個人事業主より相談を受け、集客・空間作り・広告の指導助言を行っている。

〔資格〕・インテリアコーディネーター・ブランドマネージャー認定協会 ブランドマネージャー2 級

### 担当：除圧・バイオメカニクス・医療介護におけるビジネスマインド・事業計画の採算シミュレーション

#### 岡橋 伸浩 先生

（認定資格）慶應義塾大学大学院経営管理研究科 MBA (Managerial Business Administration) 「足と靴のフットケア協会」 認定インストラクター & 認定アドバイザー 2002 年に米国の足病医師たちとミレニア・ウンド・マネジメント社を立ち上げ、下肢の慢性創傷を治療する日本の責任者として活動。下肢の慢性創傷の治療を専門にする創傷ケアセンターを全国の 28 病院に設立させ、治療プログラムを 7 年にわたりマネジメントをしてきた。その間、5,000 名の患者様の足の治療を運用し、他院で足切断を宣告された患者の 76%の切断回避を実現した。その経験から現在の所属で、福岡に在籍してからも九州全域、沖縄、山口、広島までのエリアで実践フットケア研究会の総合プロデュースを担い、10 年にわたり実技実践の普及に努めている。また、自らも常時 20 病院程度のバイオメカニクス を応用したフットウェア外来を担当し臨床現場で経験を重ねている。

（学会・研究会）慶應義塾大学経営管理学会会員、日本病院管理学会会員 日本フットケア学会会員、日本下肢救済足病学会会員 ほか

（活動）NPO「在宅かかりつけ医を育てる会」理事（1997 年発足時～） NPO「より良い地域医療を応援する会」理事（2010 年発足時～）

NPO「日本爪ケア普及協会」理事（2018 年発足時～） 実践フットケア研究会 総合プロデューサー

（論文）在宅中心静脈栄養法の入院と在宅のコスト比較、在宅中心静脈栄養法の労務費分析他

（著書）「MBA 10 人の提言」、「始めよう在宅医療 21」他

担当：ホームページ作成・SNS／Instagram／Youtubeチャンネル登録・SNS活用と配信

弟子丸 雅理先生

富士通 FOM(現 OA インストラクターとして活動ののち、地元情報誌編集営業を経験、あらゆる業種の取材、ライティング、広告制作を行う。その後独立、佐賀市によるベンチャー企業インキュベートルーム入居のプレゼンを通過、地元情報ウェブマガジン企画運営を開始。ハーモニアスハート（動物の自然の共生活動団体）で、H22 佐賀市提案公募型協働委託事業に応募 12 団体中 1 位で通過、佐賀市との動物共生イベントを開催。以後 4 年間佐賀市と協働イベントを開催。現在はウェブをメインとした情報発信、イベント企画を行っている。佐賀運営・中小企業向け専門家派遣事業、専門家登録。主に女性向け中小企業・個人へのコンテンツ制作、運用に関するアドバイスをを行っている。またウェブショップ管理・運用、管理代行も行う。